# The Japan Club of New Orleans ニューオリンズ 日本人会会報 No. 264 September 2007 the 32<sup>nd</sup>

#### 2007年春の外国人叙勲(旭日双光章)の伝達式について

7月12日、坂戸総領事公邸において、日本政府より元ニューオリンズ日本人会会長の平林丈二氏に授与された「平成19年春の外国人叙勲(旭日双光章)」の伝達式が行われました。

伝達式では、坂戸総領事より、平林氏の旭日双光章受章に対する祝辞を述べた後、同氏の日本人会、アジア・パシフィック・アメリカン・ソサイエティ及び日本庭園設立など当地におけるこれまでの日 米友好関係のための功績について紹介しました。その後、勲記を英語及び日本語で読み上げ、勲記及び勲章を同氏へ伝達しました。

平林氏より、「このような勲章を受章することは誠に栄誉あることである。これまで多くの日本人会関係者及び妻に支えられてきており、自分のみによる受章ではなく、日本人会を代表し、妻と共に受章する。」旨述べられました。

同会歴代会長、同会関係者、当地日系企業関係者、報道関係者など約50名が出席されました。

#### 小島領事



Consul General Sakato, Lady Tokuko 坂戸総領事ご夫妻 Mr. & Mrs. Hirabayashi 平林ご夫妻

The Award Presentation of the 2007 Spring Conferment of Decorations of Foreign Nationals (The Order of the Rising Sun, Gold and Silver Rays)

The Government of Japan honored Mr. George Hirabayashi, former President of The Japan Club of New Orleans, with The Order of the Rising sun, Gold and Silver Rays for the 2007 Spring Conferment of Decorations of Foreign Nationals. Its presentation was held at the official residence of Consul General Sakato on July 12th.

After congratulating Mr. Hirabayashi on the award, Consul General Sakato introduced Mr. Hirabayashi's major accomplishments in establishing the friendship between Japanese and U.S citizens in this city through The Japan Club of New Orleans, The Asian Pacific American Society and the formation of The Japanese Garden etc. Then, he read the testimonial both in English and Japanese and presented the testimonial and the decoration to Mr. Hirabayashi.

Mr. Hirabayashi's reply was "It is a great honor to be given such decoration. Because I have been supported by many members of The Japan Clubas well as my wife, I will receive it with my wife as representatives of the Club."

About 50 people attended the ceremony; among them were former presidents of the clubs, members of the clubs, Japanese business people, and the media.

在ニューオリンズ日本国総領事館 **小島康蔵** 

## 「ニューオリンズ市内の治安情勢」

ニューオリンズ市内の本年6月末現在の犯罪発生件数は9,021件であり、昨年同期と比べ3,096件(191.4%の増加となっています。

このうち、特に殺人事件については83件発生し、昨年同期と比べ37件(124.3%)の増加となっているほか、武器使用による強盗事件が413件発生しており、昨年同期と比べ231件(93.9%)の増加となっています。

発生件数増加の原因としては、一昨年8月のハ リケーン・カトリーナのために市外に避難して いた薬物密売者等の素行不良者が市内の復興進展に伴い、帰還してくるケースが増加しているため、帰還先において新興の密売業者との縄張り争いが生じ、それに伴う殺人事件が増加する傾向があります。

At of the end of June 2007, the number of crimes committed in New Orleans was 9,021. This reflects an increase of 191.4%, up from 3,096 crimes committed during the same time frame in 2006. The number of murders has risen from 37 to 83, an increase of 124.3%; and the number of burglaries with a weapon has risen from 213 to 413, an increase 93.9%. The spike in crime may be due to the fact that those involved in criminal activity before Katrina, such as drug-dealers, who had evacuated to other parts of the country after the storm in August 2005, are now returning to New Orleans. These statistics suggest that criminal activity involving drug-dealing may continue to rise; and, as "turf wars" heat up among gang members, the number of homicides may also increase as a consequence.

在ニューオリンズ総領事館 東海林 武 TAKESHI TOKAIRIN

### 総領事坂戸ご夫妻日本庭園訪問す

最近総領事坂戸ご夫妻が八雲日本庭園を訪問な さいました。

日本庭園協会会長のストロング医学博士より編集者に連絡がありました。総領事坂戸ご夫妻より日本庭園協会に五百ドルの寄付金がございました。総領事ご夫妻は日本人会にも五百ドルの寄附をしてくださいましたので、私達日本人のために合計千ドルの寄附をしてくださったことになります。私達は心より深く厚くお礼申し上げます。編集部

# Consul General Sakato and Mrs. Sakato visited the Japanese Garden

The President of Japanese Garden Society, Dr. Strong informed us that Consul General Sakato & Mrs. Sakato donated a \$500 check toward the Japanese Garden. We all are deeply appreciated Consul General Sakato's personal interest toward

the Japanese Garden. They also donated \$500 to the Japan Club which makes their donations totaled \$1,000. Thank you very much to Consul General Sakato and Mrs. Sakato. Editors ストロング医学博士受賞の歴史

ルイジアナ州立大学ボイドプロフェサー並びに 病理学部長のジヤク ペリー ストロング医学 博士に来年2008年度の大統領賞が国際病理 アカデミーから授与されることに決まりました。

去る1951年LSU医学大学卒業のストロング医学博士は2004年にJohn P. McGovern 名医賞を受けたことによってDrs.. Michael DeBakey, W. Walter Menninger, Victor McKusick, and Denton A. Cooley 医師達の位に加わることになりました。尚又、同氏は1998年に米国医学協会の最高業績賞も受けています。

ストロング医学博士は五十年前に喫煙と動脈硬化の関連を世界で最初に研究発表した学者です。 ルイジアナ州立大学からボイドプロフェサーの 称号を与えられました。之は米国内及び国際的 に著名な研究者、教育者に与えられる称号です。

ストロング医学博士は三百三十一件以上の著作と論文を発表されました。尚又、同氏は日本人会の会員で、多額の寄附をされています。多忙な職務にも拘らず、ニューオリンズ日本庭園協会の会長をも勤めておられ、此方には創設者としての膨大なる寄附をなさいました。美保子訳

# LSUHSC'S STRONG HONORED INTERNATIONALLY

Dr. Jack Perry Strong, Boyd Professor and Chairman of Pathology at LSU Health Sciences Center New Orleans' School of Medicine, has been selected as the 2008 recipient of the President's Award by the United States and Canadian Academy of Pathology.

A 1951 graduate of the LSU School of Medicine, Dr. Strong joined the ranks of Drs. Michael DeBakey, W. Walter Menninger, Victor McKusick, and Denton A. Cooley when he was presented the John P. McGovern Complete Physician Award by the Houston Academy of Medicine in 2004.

In 1980, Dr. Strong became the first Boyd Professor on the LSU Medical Center campus. The Boyd Professorship, established at LSU in 1952 is LSU's highest designated rank, and is awarded only to faculty scholar-researchers who have attained singular international recognition in their respective academic disciplines.

Dr. Strong is the principal investigator of the PDAY (Pathobiological Determinants of Atherosclerosis in Youth) Study, the longest running and most comprehensive source of information in the U.S. about how early heart disease begins in young people and how it progresses.

Dr. Strong was the first person in the world to conclusively document the relationship of smoking to atherosclerosis (hardening of the arteries), One of the major causes of coronary heart disease.

Dr. Strong is a member of the International Academy of Pathology and US-Canadian Division and Japanese Division, the American Society of Clinical Pathologists, the College of American Pathologists, the International Atherosclerosis Society, and is a founding member of the Jefferson Parish Medical Society.

Dr. Strong is either the author or coauthor of 331 articles, books, and book chapters on the natural history of human atherosclerosis; the epidemiology, geographic pathology and pathogenesis of atherosclerosis; and the geographic pathology of cancer.

Dr. Strong is President of the Japanese Garden Society of New Orleans and other Japanese organizations.

These are only few extracted from much longer information, and did not even mentioned about **Dr.** Strong's huge donations to Japan Club and the Japanese Garden Society.

ストロング 医学博士が日本人会の会員であられることは 実に光栄の至りです。そればかりか 彼は日本人会に多額の寄附をしてくださいました。此処に掲載させていただいた彼の業績は紙面の関係で、ほんの僅かです。彼は日本

に多大の関心を持ち、日本語の勉強をしていら しったこともあります。 編集部



Bonodori Laughing with my friend, happy day 俳句

子供達 着物姿で 盆踊り 子供達 見よう見まねで 袖を振り まじめに踊る 子供達 愛らしさ 浮かれる足に 盆踊り カ 入れ 笑えば福の 神となり 盆踊り 人達に会え 盆踊り 新しい アメリカは 神社無くても 盆踊り 青年が 剣舞 を見せる 盆踊り 帯締めて ちよっと 気取って 盆踊り 盆踊り 日本舞踊の 発表会 良い踊り 見せて くれたや お三人

#### Haiku

Children are dancing in lovely Kimonos
Children in long sleeves followed the dance
They are so cute dancing very seriously
Music; I made my powerful steps forward
Bonodori laughing with my friend, happy day
We meet with new friends, that is Bonodori
In the U.S., we have Bonodori without a Shrine
A Youngman danced a sword dance at Bonodori
I made a pose in Kimono show off beautiful OBI
Introducing Japanese Classic Dance at Bonodori
My three friends show us beautiful Classic
Dance

Sugai 菅井

We received a thank you letter from Mr. Cecil Murphy for the flowers. We are so happy to see him in good health as usual at Bon Odori. マーフイさんのお元気なすがたを公邸でそして盆踊りのときに拝見し私達はとても嬉しかったです。 編集部

#### 補習校便り

2ヶ月半の夏休みを終えて、8月18日より新 学期がスタートしました。

この日は午後から翌日に開催される「盆踊り」の練習が行われました。

今年は子供達をメインにした踊りを披露できる ということで、保護者も一緒に練 習にも力が入ったようです。

当日はたくさんの観客に見守られながら、少し 照れながらも練習した成果を披露

することができたようです。夏の良い想い出と なった一日でした。 **大河内亮子** 



## Congratulations!!!

Dr. & Mrs. Ohkochi, congratulations! A Baby girl was born last August 30<sup>th</sup>, her name is Suzu Nola.

**大河内家**では女の赤ちゃんが授かりました。 お母さん共々おげんきです。名前はスズ ノラ ちゃんです。

**総領事坂戸氏**が皆様に申し上げた『日本とニューオリンズ市の関係の側面史』を編集部は受

け取りましたが、会報とは別に印刷し、会員の 皆様にお贈りします。 編集部

Consul General Sakato wrote the history of the relationship between Japan and New Orleans as he mentioned at the Bon Odori. Japan Club will publish it as the separate booklet and mail it to you. Editors

### 夏休み中に行った私達の日本旅行

### 早苗・カイザー

今年の夏休みは、私達家族四人そろって初め の日本旅行に行ってきました。私の実家は大阪 市内ですが、一息してすぐに、神奈川県まで新 日本舞踊 小桜流のゆかたまつりを見に行きま した。そこでは、数年前にニューオリンズの文 化祭出演のために来られ、楽しい思い出を作る ことができた家元小桜すま子先生を初め、懐か しい皆さんの顔をまた見ることができました。 あれから、皆さんは私達がハリケーン・カトリ ーナの後、どうしているか心配されていました。 今回、日本人会会員である暉子・ボンバーゲン さんはトゥーレイン大学生のニコール・ディナ ードとアンドリュー・フェリアーを小桜 USA 代表として連れて来られました。彼らは日本舞 踊を上手に踊り、観客から大きな拍手を得まし た。式典でも、彼らはみんなの目を引き、暉子 さんが彼らがこちらに来て踊るまでのいきさつ と私達日本人会の様子を語られました。この思 い出に残る行事の後は、東京ディズニーランド とディズニーシーに行ってきました。この時は、 日本の学校の夏休みがまだ始まっていなかった ので、あまり混雑してなくて良かったです。東 京に住む友達が東京案内をしてくれました。今 は彼女も結婚し息子がいるので、あらたに私達 と家族ぐるみの付き合いができるようになりま した。

大阪に帰ってきてからは、海遊館、天王寺動物園、大阪城、ユニバーサル・スタジオ大阪、四天王寺、天満宮、通天閣などを訪れました。ニューオリンズの文化祭で河内音頭をされるため何回か来られて親しくなった初音家秀若師匠と歌月さんらの皆さんには、わざわざ彼らの櫓に3夜も連れて行ってもらい、踊り子さん達といっしょに楽しく踊ってきました。中でも初音

家さんの友達が教えるという天神祭の竜の踊りを、初めて見せてもらい印象的でした。また、平野公園にある初音家碑文を訪れることもできました。大阪は近年便利になっていて、私の父は長男として受け継いだ茨木市の田舎の家に実家からモノレールですぐ連れて行ってくれました。この古く百年余り経っている現在ではめずらしい家を私の父は私達の訪問のためきれいにしてくれていました。こんな風に大阪でのいそがしい毎日ですが、同級生の友達とも何度が終電まで会ってお互いの色んな話をしました。

二番目の旅行で奈良県を訪れました。私の弟 家族が住んでいるのです。彼らは、奈良公園近 くの美しく国宝である薬師寺と東大寺に案内し てくれました。子供達は、その辺にたくさんい る野生の鹿にせんべいをあげたりと楽しく遊び ました。

三番目の旅行は沖縄県です。まずは、万座ビーチを訪れました。砂浜にはやどかりがあちこちにいて、海にはたくさんの魚とさんご礁が見えました。この自然の美しさはやはりこの近辺にはホテル以外に住宅がないからでしょう。しかし、那覇市は大きな町でした。この町に住む友達はガラス張りの壁に赤い屋根というとてもモダンな家を建てていました。首里城の近くに住んでいるので、家を建てるのには赤い屋根にしなければなりません。私達観光客には、シーサーや赤い屋根は、沖縄独特でかわいいものですが、彼女には古めいたものに見え嫌がっていました。この家もその建築基準のためこの地域に建てるのをやめようかと迷ったそうです。

最後に以外でしたが、義理の妹家族に誘われて行って来たのは、和歌山県です。彼らは、高野山に案内してくれました。長く恐ろしく急なな斜面をケーブルカーで頂上まで登っていくと、そこには空海が800年代に建てた有名なお寺の町がありました。お寺や歴史に名を残した大名のお墓を見学してきた後は、美味しくみごとにできた精進料理をごちそうになりました。

この旅行は7週間かけましたが、遠くアメリカに住みながら日本に住んでいる家族や友達の皆に再会できたことが、私にとって一番の宝物でした。たくさんの思い出に残る事をすることが出来ましたが、時間が足りずにできなかったこともあったので、今度の日本旅行が楽しみで

#### Our trip to Japan during this summer break

#### Sanae Keyser

This was the first time for all of our family members together to travel to Japan during this summer vacation. I'm from Osaka City. But we took the first trip immediately to see the Kozakura Dance School's Yukata Matsuri Recital in Kanagawa Prefecture. I was very happy to see the Grand Master Sumako Kozakura and many familiar faces. We became good friends with those Kozakura members when they visited us for the past Japan Fest in New Orleans. They were worried about our situation after the Hurricane Katrina. At this event Teruko von Bargen, a member of the Japan Club, was with Nicole Dinardo and Andrew Farrier, both students of Tulane University, who were there to represent Kozakura USA to perform Japanese traditional dances. They received a big round of applause for their performances. They were also invited to the ceremony where Teruko gave a speech about the process of their arrival and our community. After this memorable event, we also went to Tokyo Disneyland and Disney Sea. Luckily, those theme parks were not too crowded at that time since Japanese schools haven't started summer break, yet. A friend of mine in Tokyo took us all around the Tokyo area. She is now married and has a son. We were able to renew our friendship as a family.

After we came back to Osaka Prefecture, we visited Kaiyukan aquarium, Tennohji zoo, Osaka castle, Universal Studio Osaka, Shitennohji Temple, Tenmangu Shrine, Osaka Tower and etc. Also Grand Master Hidewaka Hatsuneya and his wife Kazuki kindly took us to their events to participate for three nights. I became friends with them when they were in New Orleans to perform Kawachi-Ondo at past Japan Fest for a few times. At one of his events I was able to see the exotic Tenjin Festival's dragon dance which is taught by his friend. We also visited Hatsuneya Memorial Stone in Hirano Park. Osaka became very convenient in the past years. My father who is the eldest son took us to the house which he inherited from his parents in Ibaraki City on newly built monorail. He kept this rare traditional house, at least 100 years old, for us to visit. Our schedules were packed everyday in Osaka. But I managed to meet my childhood friends and talked until the last subway train.

The second trip was to Nara Prefecture. My brother lives there with his family. They took us to two beautiful national treasure Yakushiji temple and Todaiji temple in Nara Park area. His and my children had a lot of fun with playing and feeding the wild deer which roam freely in the park.

The third trip was to Okinawa Prefecture. Manza beach was clean and hermit crabs were all over. We viewed the coral reefs and many different species of fish. Nature's beauty abounds because there is no housing but this hotel along the beach in this area. However, Naha City was very big. My friend built a gorgeous modern house with glass wall and red roof. The red roof is mandatory building code surrounding the Shuri Castle. To our tourists' eyes Si-Sa lions

and red roof are rather unusual and cute. But my friend has an image of them as old-fashioned. She confided to me that she almost didn't build that house in this location when she found out about the building code to preserve the old scenery.

Unexpectedly at the end of this journey, we were fortunate to be invited to Wakayama Prefecture by a family of my sister-in-law. They were so kind to take us to Koya Mountain. We took a long steep scary cable car up the mountain. It took us to the famous temple village on the top. It was built in year 800 by Kukai. Afterward we walked through grave sites for many historical characters. The family treated us to a lunch of Monk food. It has no meat but they were beautiful and delicious.

We took a long 7 weeks journey. Among all, I treasure the time I was able to spend again with my family and friends who live in Japan even though I live far away in the America. We had so many precious experiences. But it still wasn't enough time to do it all, yet. So I'm looking forward to the next trip in future.



大阪の四天王寺 香織 九歳 と 華 四歳

#### **Welcome new Members:**

Mr. & Mrs. **Shibata**, Akira&Yukiko **Koki** 2 years son 3443 Esplanade Avenue Apt 256 New Orleans, LA 70119

Mr. Jun Yamashita

Farewell Party for Consul General Sakato &Mrs. Sakato, and his staff November 16, 2007 at Smilies Restaurant, 5725 Jefferson Hwy, Harahan

### レドビーンとライスの作り方

#### 材料

Red Beans (プラステック袋入りの物) 1ポンド 6カップ 4大匙 ベーコンの油 玉葱 (細かく刻む) 1個 ペーマン ( 同上 ) 1個 にんにく (同上) 2個 セロリイ 5-6本 (調味料に使うので葉の沢山付いたもの) Bay Leaf ベイリーフ 2葉 塩とコショウー少々 Pickled Pork 角切り ½ - 1 ポンド以下 1ポンド Andoville Sausage

#### 準備

レドビーンは米、豆類、スパガテ等在る所にあります。ベイリーフは調味料の在る所漬けた豚肉(Pickled Pork)と言う不思議な食べ物ハルイジアナ以外の土地では見たことはありません。之はポーク類の所に一切れ位の袋に入れて売っています。

#### 作り方

レドビーンを水洗いします。其の後豆の三倍ほど入る大きな鍋に洗った豆を入れ水をヒタヒタまでかぶせて一晩置きます。翌日強火で沸騰するまで煮ます。そして、ベイコン油、ピクルポク、玉葱、にんにく、セロリー、ベイリーフを加えます。又沸騰したら弱火でグツグツと豆が柔らかくなるまで煮ます。最低四時間はかかります。この間必要であれば水をたしてください。又この水に Chicken Stock の Cube を二個とかして入れると美味しくなります。豆がやわらかくなったら塩を入れます。

How to cook Red Bean and Rice can be found in almost any cookbook, so we will not translate this article.

Mihoko-san also wrote an article about Sausage which will be included in the next Newsletter, November. The editors

#### **Advertisements**





Holinoya Restaurant& Sushi Bar 920 Poydras Street, New Orleans Mon-Fri Lunch 11:30am-2:30pm Mon-Sat Dinner 5:00pm-9:30pm (To 10pm for Fri and Sat) Closed on Sunday



**Kyoto Restaurant 4920 Prytania Street, New Orleans** 



Photographed by Dr. Nakamoto 中本哲夫教授 撮影

**Jean Okamoto** has been sick; she received two surgeries for her cancer and now getting radiation treatment. I am helping her to take her to East Jefferson Hospital for a treatment, hair appointment etc, but if more people will call and volunteer to help her, it would boost her moral. Mihoko

There is a message from Jean Okamoto, that she appreciated receiving Maurice's Pastries from Japan Club.

The next cut off date is October 31, 2007; however, please start to write as soon as you receive this Newsletter, thank you.

Please send your article to: Jack & Sugai Barker 165 W. Forest Dr., Slidell, LA 70458-1123

Tel: 985-649-2781 E-mail: s2u5gai@peoplepc.com

Japan Club of New Orleans	
P.O. Box 8501	
Metairie, LA 70011	